

## 走行データ計測ソリューション「RoboTest」 走行データと同期した搭乗者の眠気・感情データ提供開始 -世界最大級の表情データベースを保有する Affectiva 社の技術を採用-

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は、走行データ計測ソリューション「RoboTest®」の新たなサービスとして、車両走行時の搭乗者の眠気や感情に関するデータ提供サービスを開始いたします。



眠気・感情認識 AI「Affectiva」の日本正規代理店株式会社シーエーシー(以下、CAC)と ZMP がデータ計測ソリューション RoboTest で連携

昨今、先進運転支援システム(ADAS)の高度化・複雑化、自動運転機能を搭載した車両の登場、そして脱炭素社会へのシフトにより、開発競争が一段と激しくなっています。自動車メーカーや部品メーカーにおいては、自動運転機能の開発だけではなく、ドライバーの眠気検知など搭乗者に関連する機能開発も加速しております。その際、開発した機能評価にあたり、実際の搭乗者の眠気度合いや感情に関する情報・データが必要となり、搭乗者向けアンケートや生体データの計測を実施する事がよくありますが、アンケート結果は、実際のドライバーの眠気・感情とズレが生じる可能性があり、また生体データからの感情推定は専門的分野となり非常に難易度が高く、眠気・感情に関する評価が大きな課題となるケースが多々ございます。本サービスでは、感情認識 AI のリーディングカンパニーである Affectiva 社の日本正規代理店である CAC との連携により、通常 RoboTest で提供していたカメラ、LiDAR、車両情報などのデータに加えて、眠気・感情データの提供が可能で、データ分析にはカメラ映像を使用し、撮影した搭乗者の顔から眠気・感情を推定しており、また今回は特に車内向けに作成された「Automotive AI」を使用するため、走行中の車内でのデータ計測においても、より精度の高い分析結果が期待できます。本サービスにより、走行データ計測は勿論、眠気・感情に関するデータ分析も一通りご提供可能であるため、走行中の眠気検知など搭乗者向け機能に関する研究・開発のご支援をしております。

本サービスページ: <https://www.zmp.co.jp/products/robotest-solution/robotest>

### 【眠気・感情分析に使用する Automotive AI の特徴】

- 特徴① 理論背景が確立された FACS 理論に基づく表情分析を実施
- 特徴② 世界最大級の表情データベースを保有(90か国以上、990万人以上の顔画像データベース)
- 特徴③ ディープラーニング技術を活用し、より正確な感情認識が実現可能
- 特徴④ KSS(Karolinska Sleepiness Scale)を活用し、5段階で眠気レベルを検出



## 【関連企業・サービスURL】

CAC HP: <https://www.cac.co.jp/>

Affectiva 専用 HP: <https://www.affectiva.jp/>

## 【走行データ取得ソリューション RoboTest®について】

ZMP は、自社の自動運転技術開発とテストの経験を活かし、2012 年より公道におけるドライバーによる走行時のデータ取得支援サービスを実施しております。走行に必要なドライバーの手配や管理を行うだけでなく、走行データ取得に必要なシステム(センサーシステムやロガー)の設計や構築などの上流工程、そして車両の手配と必要な設置・改造、および取得後のデータ処理まで一気通貫で実施することで、お客様の手間を大幅に削減できるサービスです。

< RoboTest®サービスの内容 >

- ① 走行データ取得のコンサルティング
- ② データ計測システムの開発(ハードウェア、ソフトウェア) ※システムのための提供も可
- ③ 各種センサー、電源装置の車両取付
- ④ ドライバーの募集と管理、データ取得の運用マネジメント
- ⑤ データ後処理(タグ付け、フォーマット変換等お客様要求仕様にあわせて)
- ⑥ 取得データの分析と報告
- ⑦ データ分析・解析アプリ(RoboDataPlatform)のご提供

## 【提供価格】

1 週間(5 日間)の走行データ計測～眠気・感情データ分析:500 万円(税抜)～

また、年内に実施いただく前提で、20%値引きいたします。

※詳細お見積りは個別にお問合せをお願いいたします。

## 【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP ロボソリューション事業部

TEL:03-5844-6210 E-Mail: [info@zmp.co.jp](mailto:info@zmp.co.jp)

## 【株式会社 ZMP】

<https://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



RakuRo®



DeliRo®



PATORO®



VacuuRo®



RoboCar®  
Mini EV Bus



CarriRo®



CarriRo®Fork

「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③ロボタウン®を実現する『歩行速ロボ®三兄弟』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。日本初の公道走行を実現した DeliRo®、佃・月島でサービス開始した RakuRo®は、「ロボットを社会インフラへ」を目指し、戦略的事業パートナーを募集中です。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。